



滋賀バルブだより

滋賀バルブ協同組合

〒522-0037 彦根市岡町52
TEL 0749-22-4873 FAX 0749-22-0463

令和4年 **通期**の生産高及び対前年比較表
(単位:千円)

種 類 別	令和4年 (1～12月)	令和3年 (1～12月)	増 減 率 (%)
水 道 用 弁	10,651,326	10,150,293	4.9
産 業 用 弁	11,851,254	10,557,200	12.3
船 用 弁	4,770,068	5,288,233	-9.8
鋳 物 素 材	1,394,416	1,236,100	12.8
合 計	28,667,064	27,231,826	5.3

令和4年 下期の生産高及び対前年比較表
(単位:千円)

種 類 別	令和4年 (7～12月)	令和3年 (7～12月)	増 減 率 (%)
水 道 用 弁	6,133,032	5,878,699	4.3
産 業 用 弁	5,902,153	5,737,184	2.9
船 用 弁	2,262,053	2,451,899	-7.7
鋳 物 素 材	697,310	645,065	8.1
合 計	14,994,548	14,712,847	1.9

令和4年 上期の生産高及び対前年比較表
(単位:千円)

種 類 別	令和4年 (1～6月)	令和3年 (1～6月)	増 減 率 (%)
水 道 用 弁	4,518,294	4,271,594	5.8
産 業 用 弁	5,949,101	4,820,016	23.4
船 用 弁	2,508,015	2,836,334	-11.6
鋳 物 素 材	697,106	591,035	17.9
合 計	13,672,516	12,518,979	109.2

令和4年(1月～12月)バルブ生産高調査結果
前年比 5.3% 増の286億円

令和4年下期（7月～12月）のバルブ生産高調査（組合員23社）結果がまとまり、同年下期の生産高は前年同期比1.9%増（プラス2億8100万円）の149億9400万円となった。水道弁・産業用弁については、順調に推移したものの、船用弁については、依然厳しい状態が続いている。

業種別に見ると水道用弁が前年同期比4.3%増の61億3300万円、産業用弁が2.9%増の59億200万円、船用弁が7.7%増の22億6200万円、鋳物素材が8.1%増の6億9700万円となった。

この結果、上期（1月～6月）を加えた令和4年通

期のバルブ生産高は前年比5.3%増（プラス14億3500万円）の28億6700万円となった。

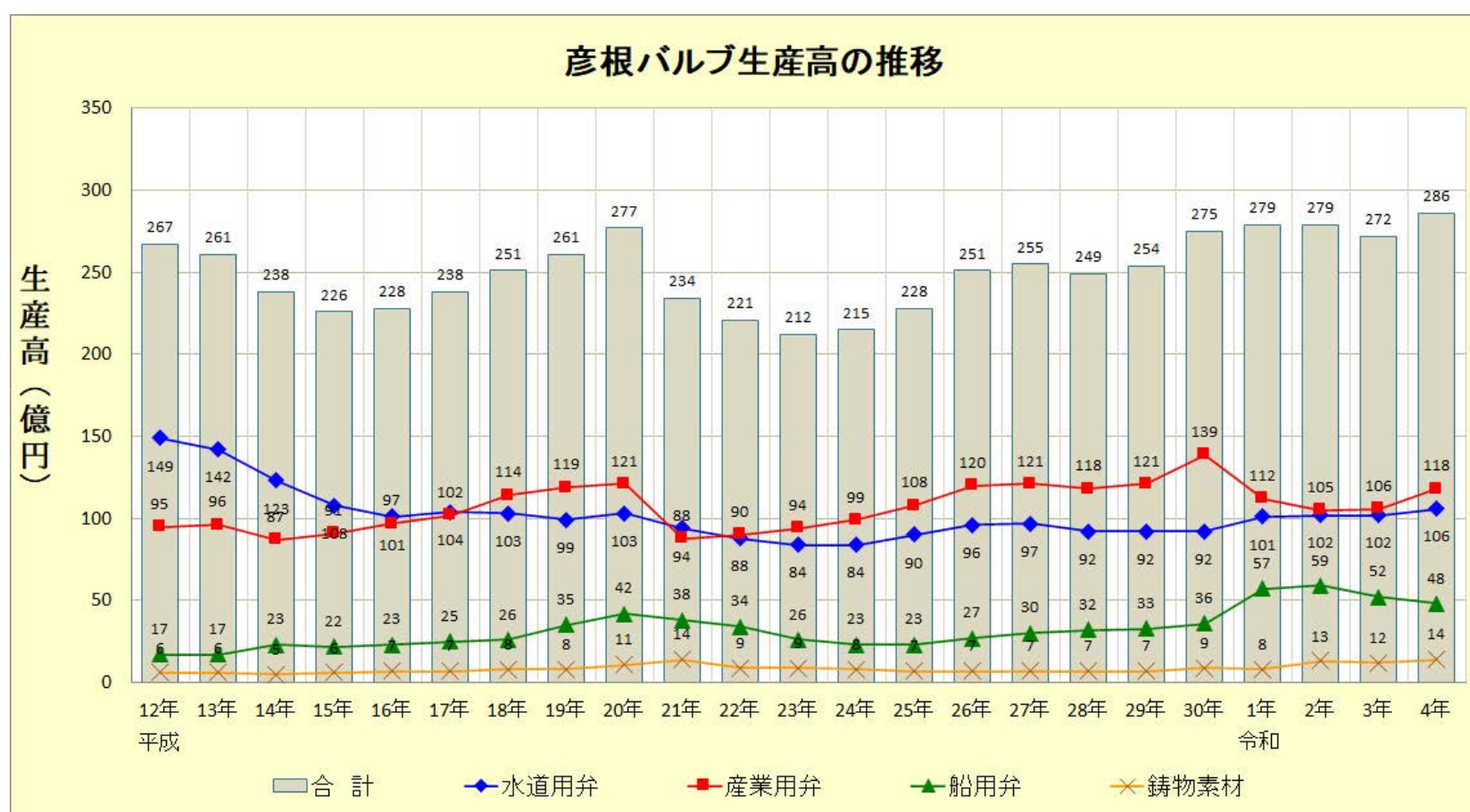
業種別では、水道用弁が前年比4.9%増の106億5100万円と100億円台を維持した。コロナ禍の影響は少なかつたと思われる。産業用弁は前年比12.3%増の18億5100万円と推移し、製造業・建設業の設備投資の効果かと思われる。船用弁は9.8%減の47億7000万円となった。これは造船業界の建造減が要因と思われる。鋳物素材は12.8%増の13億9400万円と、安定した生産高で推

移した。

このように令和4年の
通期生産高は例年を上回
る280億円超となった。
急激な円安、原材料並
びにエネルギーの高騰で
減産が心配されたが、各
会員企業の生産性改善や
価格改定などが生産高増
に結び付いたと思われる。

しかし、年間生産個数
が横ばいである状況や、
諸経費の高騰等の環境変
化が収益を圧迫する懸念
があり、その影響を注視
していきたい。

今後、公共事業への投
資継続、製造業・建設業
の更なる設備投資、造船
業界の安定需要を期待し
たい。





滋賀バルブだより

滋賀バルブ協同組合

〒522-0037 彦根市岡町52
TEL 0749-22-4873 FAX 0749-22-0463

賀詞交歓会開催



賀詞交歓会 濱口理事長挨拶

組合の新年賀詞交歓会を1月20日（金）午後6時より、料亭旅館「やす井」にて組合員並びに賛助会員35名の出席のもと、新型コロナウイルス感染症防止に配慮し3年ぶりに開催致しました。冒頭 濱口理事長の挨拶では、ご多用の中、ご出席いただきました皆様方へのお礼と、令和4年

の生産高結果についての発表がありました。その後、（二社）日本バルブ工業会彦根支部村井支部長の乾杯の音頭で宴席に入り、ご参加いただきました皆様による、新年の挨拶や名刺交換、意見・情報交換などの交流が行われ和やかなうちに閉宴となりました。



青年部新春特別研修会 & 新年会を開催



宮嶋部長開講挨拶

青年部恒例の先進事例から学ぶ新春特別研修会 & 新年会が2月17日（金）午後5時より「伊勢幾」にて、13名の出席のもと開催致しました。特別研修会の講師には、大阪でメッキ加工会社を営む株式会社コダマの児玉専務取締役をお迎えし、一時は倒産の危機にあった会社を姉弟（実姉・代表取締役、実弟・工場長）と社員の皆さんが一丸となり、現在の経常利益20%を越える優良

企業に成長させた過程を熱く語って頂きました。研修会終了後、宮嶋部長の挨拶、青木理事の乾杯の音頭で宴席に入り講師を交えて交流を深めて頂きました。



青木理事乾杯挨拶



視聴方法

滋賀県中小企業団体中央会 HP にて配信、または QR コードよりご視聴ください。

滋賀県中央会 オンライン動画



◀こちらの QR コードよりご視聴ください。

※「QR コード」は「デンソーウェーブ」の登録商標です。

滋賀県中小企業団体中央会 HP にて人材確保・育成における当組合の取り組みの事例を「産学連携の人材確保事業と育成、定着に向けた取り組み」として動画で紹介いただいております。

動画配信のご案内

業界短針

令和4年12月より、株式会社ナツハラの代表取締役社長に土沢誠氏が、前社長の土沢健一氏が取締役会長にそれぞれ就任されました。

編集後記

令和4年度の組合事業も関係各位のご協力により、概ね計画通り終えようとしております。ここにご報告と御礼を申し上げます。

組合事業の一つである地場産業組合等海外展開戦略等支援補助金事業では、彦根バルブのブランド化向上、宣伝活動並びに人材育成確保を図るため事業を推進しました。

特に、青年部が中心となり、業界のイメージアップやリクルート活動に活用できる動画「次代の工場長は君だ！」を制作しました。

従来の動画内容とは異なり、一人の青年が彦根のバルブ企業に就職し、工場長になるまでの涙と笑いの物語です。監督・キャスト全て、青年部有志の方々です。組合ホームページ「バルブ動画」よりご視聴頂ければ幸いです。

（事務局）